

大型本《海と船の発見》
 アンドレ・ロセル、ジャン・ヴィダル共編 より
 神奈川大学図書館所蔵

目次

- 特集 図書館だけが持っている!?
 大型本を読んでみよう! . . . 2頁
- 図書館 OPAC リニューアルのお知らせ . . . 4頁
- “Vive la Commune!”
 パリ・コミューン関連資料展示報告 . . . 6頁
- 《図書館の所蔵資料紹介》
 『世界の手漉紙』/ 株式会社竹尾編 1979年 . . . 7頁
- 図書館からのお知らせ
 今号の表紙
 編集後記 . . . 8頁

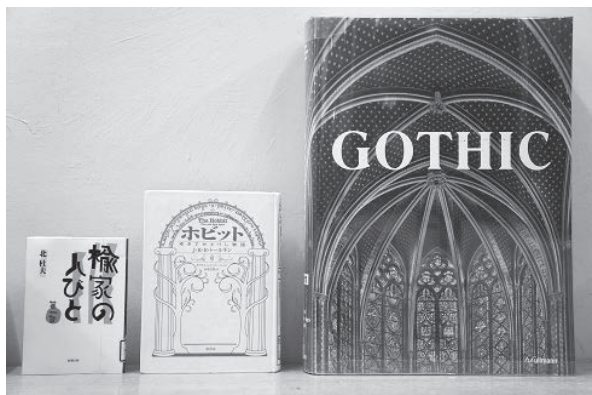
本の歴史を変えた人々⑦

ブルーノ・ムナリー
 (Bruno Munari, 1907 - 1998)

イタリアのデザイナー。グラフィック・デザイン、彫刻、絵本作家、美術教育家等、様々な分野で活動した。

子供達が難しい本を読まされて本嫌いにならないよう、モノとしての本の楽しさを伝える「読めない本」シリーズを作った。全く文字の書いていない「読めない本」は、スポンジや木、プラスチックなど様々な素材で作られ、中に穴が開いていたり羽根が生えていたり、毛糸が通っていたり、子供達の五感に刺激を与え、文字によらないメッセージで本が与えてくれる未知の驚きを伝えた。

特集 図書館だけが持っている!? 大型本を読みましょう!



左から 文庫本・ハードカバー・大型本の大きさ比べ

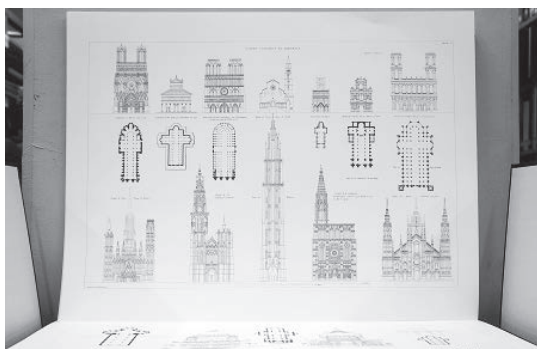
OPACを検索していると、配置場所に“大型”という言葉が入った本がヒットすることがあります。一般的なサイズの単行本などと同じ書架に並べることが難しいほど大きな本や特殊な形の本を、本学図書館では大型本と指定して配架場所を分けています。大型本として出版されるものには図集や写真集が多く、視覚的魅力にあふれた本がたくさんあります。しかし、大きく、重く、高価な本も多いため、個人で所有するのはなかなか難しいことでしょう。書架に並べることが難しく取り扱いが大変、でも魅力的で資料として価値のある本-図書館ではそのような大型本をたくさん所蔵しています。



迫力ある大きな写真 (“GOTHIC” より)



机いっぱいに広がる本
 (“宇宙誌：ウルビーノ・ラテン語写本” より)



大きな紙面に細密な図を載せた建築の図集
 (“デュラン比較建築図集” より)

- ◇ **Japan : described and illustrated by the Japanese** / written by eminent Japanese authorities and scholars ; edited by F. Brinkley ; with essays on Japanese art by Kakuzo Okakura ; and a new essays for the Folio Society edition by David Perkins, 2012

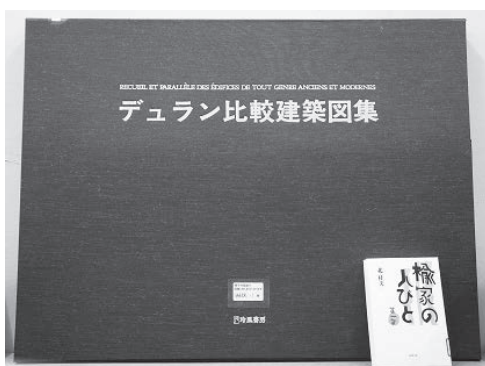


この美しく迫力ある装幀には目を奪われるものがあります (タテ43cm、ヨコ33cm)。250点の手彩色された写真を含むこの書物は、日本に帰化したアイルランド出身のフランシス・プリングリーによって編集され、1897年ボストンの出版社によって出版されました。当時、日本を世界に伝えるために政府が出版支援を行ったと言われています。2012年にFolio Societyによって復刻されました。

請求記号：A382.1-1.2-62 (横浜 書庫下層大型)

- ◇ **デュラン比較建築図集** / 玲風書房、1996

1800年に出版されたジャン・ニコラ・ルイ・デュラン (Jean Nicolas Louis Durand, 1760-1834) による『比較建築図集』の復刻版。エジプトのピラミッドやローマのサン・ピエトロ大聖堂、ヴェルサイユ宮殿など、古代から19世紀までの建物を集めて同一のスケールで図化しています。図書館所蔵の中でも最大級の大型資料で、タテ50センチ、ヨコ60センチの大きさです。(前頁に図版の写真あり)



請求記号：B520.8-263 (横浜 書庫上層大型)

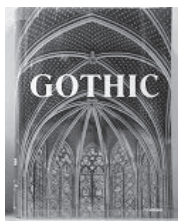
- ◇ ^{コスモグラフィア}**宇宙誌：ウルビーノ・ラテン語写本277** / クラウディオス・プトレマイオス 岩波書店、1984



15世紀のウルビーノ公フェデリーゴ・ダ・モンテフェルトロが所有し、17世紀にヴァチカン図書館に移管されたプトレマイオスの著作『宇宙誌』の装飾写本の精巧なレプリカです。前頁の写真(下から二番目)のように開くと幅91センチもの大きさになります。金箔を貼られ、美しく彩色されたこの豪華な書物からは、当時の貴族の財力をうかがい知ることができます。

請求記号：A290.38-30 (横浜 書庫特別図書)

- ◇ **GOTHIC : visual art of the Middle Ages 1140-1500** / edited by Rolf Toman ; photographs by Achim Bednorz ; text by Bruno Klein -- h.f.ullmann, 2012



タテ41センチ、ヨコ31センチ、厚さ6.5センチ、568ページフルカラーの本。12世紀から16世紀の西洋ゴシック建築から装飾写本まで。大型本ならではの迫力でゴシック芸術を堪能することができます。

請求記号：A702.3-95 (横浜 書庫下層大型)

図書館の OPAC（蔵書検索）がリニューアルします！

図書館システムの更新にともない2015年3月9日より、OPACが大幅にリニューアルします。見た目が変わるだけではなく、利用可能な機能も増えますので、利便性が格段にアップします！新年度には新OPACの利用説明会等も実施しますので、是非ご参加ください。

OPACのココが変わる！（画面ショットは現段階ではイメージです）



OPAC トップ画面イメージ

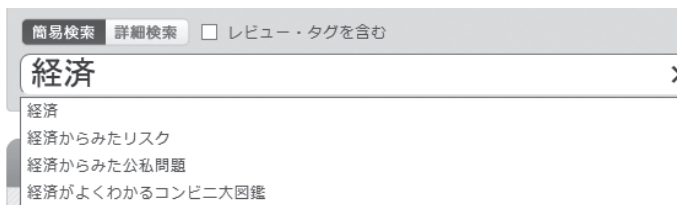
■一度のキーワード入力で、様々な資料検索が可能に！

新OPACではタブを切り替えることにより、図書館所蔵資料だけではなく、論文や各種データベース、学術機関リポジトリ等のコンテンツまで検索可能になります。また、検索窓にキーワードを一度入力すればタブを切り替えてもキーワードは引き継がれますので、ワンストップでの検索が可能となります。



■キーワードのサジェスト機能を搭載！

検索窓に入力した文字で始まるキーワードが自動的に表示されるようになりますので、入力の省力化が図れます。

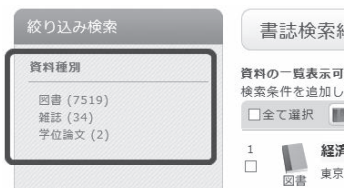


■トップ画面に新着案内や貸出ランキングが表示されます！

現在新着書架にある資料および貸出回数の多い資料のタイトルや表紙画像が、OPACのトップ画面で確認できるようになります。

■ファセットブラウジング機能を搭載！

検索結果件数が膨大で、探しているものが見つげにくい場合でも、著者名や件名、出版年、所蔵館などの項目が絞り込み条件（ファセット）として自動的に提示されるので、簡単に目的の資料に辿り着くことができますようになります！



■レビュー機能を搭載！

例えばAmazonのように、利用者がその資料に対するレビューを登録、共有できるようになります。

■あらすじ・目次情報の搭載！

資料の目次やあらすじをOPAC画面上で確認することができるようになります。

■OPACの検索結果から関連サイトへのリンクが簡単に！

OPACの検索結果画面上に関連情報として、他図書館のサイトや各種データベース、またILL等の各種利用サービスへのリンクを表示します。

■視聴覚資料の一覧をOPACでブラウズ可能に！

従来のOPACでは、配置場所キーを検索項目にした検索ができず、視聴覚資料としてどのようなものを所蔵しているかブラウズしたいという利用者の要望に対応できませんでした。新OPACでは「映像資料（DVDやビデオ等）」と「録音資料（CD等）」のくくりで、OPAC内でリストを提供する予定です。

■タグ検索機能による教科書や学生選書ツアーリストの提供！

配置場所が一か所にまとまっていない教科書や学生選書ツアーで選ばれた資料も、タグ検索機能によりリスト化してまとめて見ることが可能になります。

■スマートフォンアプリの提供！

スマートフォンに専用のアプリを入れることによりカメラ機能を用いたバーコード検索や、プッシュ通知サービスを受けられるようになります（Web画ブラウザでの検索も可能です）。

■SDIアラートサービスを開始します！

事前にタイトルやキーワードをOPACに登録しておくこと、例えばお目当ての雑誌が図書館に入った時にアラートが届く設定が可能になります。

■利用情報確認機能の充実！

従来の貸出・予約状況確認や、利用期限の更新、文献複写・貸借（ILL）状況確認の他にも、ご自身の貸出履歴の閲覧が可能になります。またILLの履歴も確認できるようになります。

■分類検索の充実！

従来のNDC（日本十進分類法）に加えて、一部洋書に付与している、LC（米国議会図書館分類表）やDDC（デューイ十進分類法）等が追加されますので、洋書の幅広い検索が可能になります。

その他、ディスカバリーサービス（※）の導入も進めています。

※ディスカバリーサービスとは（用語解説）

図書館が提供する様々なリソースを同一のインターフェイスで検索できるサービスのこと。通常は、OPAC（オンライン蔵書目録）、電子ジャーナル、データベース、機関リポジトリ等、収録対象や検索方法が異なるリソースを使い分ける必要があるが、ディスカバリーサービスにおいては、これらを一括検索することができる。また、高度な検索スキルがなくとも求める情報を容易に入手できるように、使いやすいインターフェイスや、適合度によるソート、絞込み、入力補助などのユーザ支援機能を備えている。

文部科学省. 大学図書館の整備について（審議のまとめ）－変革する大学にあって求められる大学図書館像－用語解説.http://www.next.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/toushin/attach/1301655.htm（参照2014.11.10）

VIVE LA COMMUNE!

パリ・コミュン

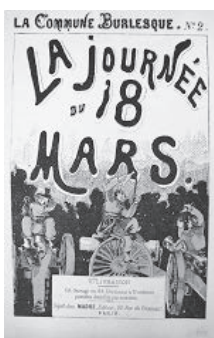
マクシム・ヴィヨーム・コレクション 政治諷刺画コレクション
展示報告

2014年10月20日から24日まで神奈川大学経済学部と経済貿易研究所主催による「フランス週間2014」が開催されました。図書館ではそのイベントの一つとして、本学図書館所蔵の「マクシム・ヴィヨーム・コレクション」「パリ・コミュン政治諷刺画コレクション」資料の展示を行いました。

1871年にパリ市民によって樹立された自治政府、パリ・コミュンは、史上初の労働者による政権とされ、その後の世界に多大な影響を与えたと言われています。しかしその寿命は短く、「血の一週間」と言われる戦闘によって多くのコミュン関係者やパリ市民が犠牲になり、わずか72日間で終焉をむかえました。“Vive la Commune!”(コミュンばんざい!)と題した今回の展示では、パリ・コミュン樹立の大きな要因になった普仏戦争からコミュン成立、その終焉までを表わす諷刺画、新聞、ポスターやコミュン議員として様々な社会変革に取り組んだ人々の書簡、当時の人々に影響を与えた思想家の著作などを展示しました。



諷刺画と「第二の赤いポスター」



コミュン期のジャーナリストアンリ・ロシュフォールの諷刺画と雑誌「ランテルヌ」

マルクスによる『第一インターナショナル第三宣言“フランスの内乱”』



Maxime Vuillaume, 1844-1925

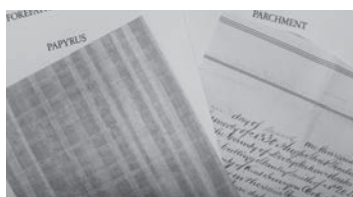
パリ・コミュンとマクシム・ヴィヨーム

神奈川大学図書館所蔵のマクシム・ヴィヨーム・コレクションは、ジャーナリストでありコミュン議員としても活躍したマクシム・ヴィヨームが収集した約670種類のコミュン関連資料から成っています。ヴィヨームはコミュン崩壊後に亡命、後にパリ・コミュンの記録『私の赤い手帖』を執筆しました。

会期：2014年10月1日～11月3日
場所：横浜図書館1F 展示コーナー

世界の手漉紙 / 株式会社竹尾編 1979年

請求記号：B585-7 (横浜 書庫上層大型)



パピルス (左) と羊皮紙 (右)



仏教の経典に用いられるパイラーン (タイ)

本資料は、本学図書館が所蔵する大型資料の中でも一、二を争うほど重い資料である。この資料の閲覧請求があった場合、地下書庫から運んでこなければならぬ図書館員は、腰を痛めないように注意する必要がある。なぜそんなに重いのかと言うと、この大きな箱には世界中の手漉紙のサンプルが入っているからだ。紙、と言えば「紙一枚で……」という言い回しをするように、薄っぺらで軽いものというイメージがあるが、以外と紙は「重い」。そして紙がこれまで果たしてきた役割も、決して軽いものではない。

紙は紀元前2世紀頃、中国で発明された。それから朝鮮を経由して610年頃に日本に伝わったと言われる。西へはシルクロードなどを通して6世紀頃中東に伝わる。8世紀頃エジプトに現れた紙はそれまで使われていたパピルスにとって代わるようになっていく。ヨーロッパに伝わるのは12-13世紀になってからと言われている。紙の歴史は印刷技術の発展や書物の歴史にも大きな影響を及ぼした。手漉きから始まった紙の製造は、技術の進歩によって品質も向上し、工業化によって大量に生産されるようになる。安価で豊富な品物になった紙は本や新聞、書類などといった記録の役割以外にも担うようになり、1907年には段ボール紙が登場、紙は包装資材としても活躍し始めた。それ以降の紙の活躍については、周りを見回せば一目瞭然である。また、多くの会社やオフィスでペーパーレスを目指して最新機器を導入しても、なかなか期待通りにならないとも聞く。

本資料『世界の手漉紙』は、製紙会社竹尾の80周年事業として出版されたもので、中国、日本、韓国、インドなどアジアの国々からアメリカ、オーストラリア、ヨーロッパに至る各国で作られた美しい手漉紙が収められている。紙が生まれた中国からは最も多くの種類が集められ、初めて紙に透かし模様を入れた国、イタリアの透かし入り手漉紙は芸術作品のようである。インドの手漉紙からは力強さを、日本の和紙からは繊細な美意識を、といったように、それぞれの国の持つ特徴を見比べるのも楽しい。また、紙のご先祖様としてエジプトのパピルス、イギリスの羊皮紙、タイのパイラーンなどもある。こういった資料を自由に観ることができるのは、おそらく図書館だけである。興味のある方は観てほしい。

(資料サービス課 荏原 直子)

図書館からのお知らせ

横浜・平塚共通

◎冬季、春季長期貸出について

対 象：学部生・科目等履修生

冬季長期貸出受付期間

2014年12月8日(月)～

2014年12月24日(水)

返却期限日

2015年1月7日(水)

春季長期貸出受付期間

2015年1月21日(水)～

2015年3月20日(金)

返却期限日 2015年4月7日(火)

※ただし卒年次生は2015年3月23日(月)

◎年末年始の休館日について

期 間：2014年12月27日(土)～

2015年1月6日(火)

◎一般公開休止について

後期試験につき、以下の期間一般公開を休止いたします。

2015年1月7日(水)～2015年1月28日(水)

◎図書館システム入替に伴う休館、一部サービスの停止について

図書館システム入替のため、以下の日程で臨時休館及び、一部サービスを停止いたします。

臨時休館：2015年3月6日(金)、7日(土)

予約、ILL申込み：2015年2月16日(月)～

2015年3月8日(日)

平 塚

◎休日開館の実施について

以下の日程で、休日開館を行います。

2014年12月：

7、14、21、23日の各日曜日、祝日

開館時間：10：10～16：50

2015年1月：

11、12、18、25日の各日曜日、祝日

開館時間：9：10～16：50

◎1月17日(土)の開館について

休講につき開館時間を短縮します。

開館時間：9：10～16：50

編集後記

今年こそはノーベル文学賞、と期待していたのに、受賞ならずの知らせにがっかりしたファンも多かっただろう。それでも日本語というほとんどこの国でしか使われていない言語の作品が様々な国の言葉に翻訳され、世界中の人々を魅了しているのは嬉しい事である。たとえ言語は異なっても、作品の魅力は優れた翻訳によって伝わっているのだろう。我々も海外の作品を読むときは翻訳版のお世話になっている。

“時は四月。夕立ちがやわらかにやってきて、三月ひでのり根本までしみとおってしまう”で始まる西脇順三郎氏翻訳による『カンタベリ物語』は、読む者に清々しい春の空気を感じさせる。最初の数行でちょっと気取った、それでいてユーモアに満ちた物語の舞台、中世ヨーロッパの世界へと読者を誘うこの魅力的な翻訳は、読む者に時空を超えさせる。

メルヴィルの短編小説『バートルビー』では、青年バートルビーが繰り返すあるセリフの訳が翻訳者によって異なる。坂下昇氏による訳「ぼく、そうしない方がいいのですが」という、気弱なのか強情なのか分からないこの不可解な人物のセリフに読者はすっかり惹きつけられ、また、語り部である主人公の困惑にも共感する。

魅力的な翻訳による作品は他にもたくさんある。もちろん原書で読めるに越した事はない。しかし、翻訳版を読むという事は、作品の素晴らしさと翻訳のセンスの良さの両方を味わえるという事である。異なる言葉で綴られた異なる世界の物語。我々には翻訳という強い味方がある。

(N.E.)

今号の表紙

Decouverte de la Marine 《海と船の発見》 アンドレ・ロセル、ジャン・ヴィダル共編、1975年

16世紀から19世紀の船と海の図会を集めた大型図版集(58×41cm)。当時の芸術家が描いたその正確な描写は、船舶建造技術の記録として、また美術作品として貴重な資料である。

請求記号：A550.8-1 (横浜 書庫下層大型)